

各 位

会 社 名 オカダコーポレーション株式会社
(コード番号 560A TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 岡田 卓也
問合せ先 取締役管理本部長 三ツ矢 武史
T E L 0598-31-2181
U R L <https://okada-corporation.net/>

TOKYO PRO Market への上場目的の開示について

当社は、2026年4月3日付で株式会社東京証券取引所より発出された通知「TOKYO PRO Market への上場目的の開示のお願い」による要請に基づき、当社の TOKYO PRO Market への上場目的及びその実現状況の評価等について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. TOKYO PRO Market への上場目的

当社は、外食・食品小売事業等の拡大に向け、信用力の向上、社内体制の整備、人材採用の強化を主な目的に、2026年4月15日に TOKYO PRO Market へ上場いたしました。早期に上場企業の社会的信用を獲得することで、新規事業展開や将来的な M&A 等を通じた事業成長を加速させることを目指しております。

2. 上場目的の実現に向けた取り組み

上場に伴う体制整備の一環として、当社独自の取り組みである「各店舗の売上・利益管理ツール」のブラッシュアップを実施し、現場の業績数値の可視化と相互牽制機能による経営管理の高度化を推進しております。事業面においては、既存の飲食・小売業態に加えて、2026年より新たにフィットネス事業「フィットイージー」の展開を進めるなど、事業ポートフォリオの多角化と安定的な収益基盤の拡充に向けた取り組みを実行し、2031年までに、売上50億円を目指します。

3. 上場目的の実現状況の評価

上場準備の段階から取り組んできた、コンプライアンス遵守の徹底や財経分離による相互牽制機能の強化を通じて、経営の透明性は着実に向上しております。また、上場企業としての信用力を背景に、新規事業の設備投資等に必要な金融機関からの資金調達が円滑に進むなど、事業推進における効果が現れています。さらには、採用活動において求職者からの信頼感が増加し、優秀な人材の確保に向けた基盤が整備されつつあると評価しております。

4 . 今後の方針

今後は、従業員の生産性向上を目的とした日報等のデジタル管理化をさらに進め、より強固な経営管理体制を構築いたします。また、既存フランチャイズの深耕と新規フィットネス事業の軌道化に注力し、継続的な企業価値の向上を図り、年間2～3店舗の出店を計画しております。これらの成長戦略を着実に実行し、将来的にはより広範な社会的信用の獲得が可能な一般市場へのステップアップも視野に入れて経営に取り組んでまいります。

現時点において、一般市場への上場時期および上場予定市場は未定ですが、2031年までに、売上50億円を目指しており、当社の一般市場への上場は当該目標達成の時期を目途としております。

なお、本資料に記載された内容は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社の今後について確約するものではありません。

以 上